



えがお あいさつ 思いやり
心でつなぐ東っ子
すてきな未来へ ふみ出そう

狹山市立入間川東小
学校便り 5月号
令和2年5月7日

TEL 04-2952-3118 FAX 04-2952-3119 URL http://www.sayama-stm.ed.jp/e_higasi/index/

休校延長…心の健康を維持しましょう

開け放った窓から吹き込む風がさわやかな既設になってきました。しかし、窓の外に児童の姿は無く、いつもは狭く感じられる校庭がとても広く見えています。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、休校が5月末まで延長になりました。学校では、再開を願って準備を進めていましたが、現状では止むを得ない措置です。児童にとっても地域や保護者の皆様にとっても、長期の休校は、大変なストレスになっている事と思います。安否確認メールの回答で、児童の変調を伝える「コメント」が徐々に増えてきています。

「笑顔 挨拶 思いやり」を持ち続けるためには、「心の健康」が欠かせませんが、休校期間が延長になって、ますます「心の疲れ」が蓄積してしまうことが心配されます。規則正しい生活に心掛ける、テレビ等の情報を見過ぎない、いつも以上に明るい会話に努めるなど、心のケアに配慮した生活をされるよう願っています。

学校としても、家庭学習の案内や、電話相談などを5月11日から始められるよう計画しています。詳しくは、準備ができ次第、緊急メールや学校HPでお伝えいたしますので、今少しお待ちください。

交通安全の配慮もお願いします

地域の方から、「児童が車の通る道で遊んでいて危険だ」との御指摘を頂きました。「近くに保護者がいたようなのに…」とも、おっしゃっていました。

「巣ごもり」生活が続き、せっかくの休日に遠出もできず、自宅近辺でしか遊べない状況は、児童にとってかわいそうだなと思います。

しかし、交通安全は、また別の話です。児童にとって危険だというだけでなく、通りがかった車の方にも迷惑になります。改めて、保護者の皆様のお声がけをお願いいたします。

交通安全にも気をつけながら、楽しい遊び方を工夫しましょう。

安否確認メールの回答、ありがとうございます

現在、週2回（月、木）の安否確認メールを発信していますが、ほとんどの方から間を置かず回答を頂いています。また、上記のように児童の変調を訴えるなど、コメント欄もご活用いただいています。職員の健康を気遣ってくださる温かいお言葉に力づけられることもあります。大変、ありがとうございます。

その中に次の御指摘がありました。

「今年度いっぱい、教員及び保護者負担を減らすために行事の削減をすべき」

まったく、ごもっともな御指摘で、学校としても既に1学期の多くの行事等を中止したり時期変更したりしています（遠足⇒中止 5年宿泊⇒2学期に延期、など）また、学校間交流の行事であるミニバスケットボール大会や、様々な展覧会なども中止となっています。さらに休校期間延長に対応し、2学期以降の諸行事についても、中止や縮小も含めた軽量化策を検討しているところです。子供たちの楽しみを最大限残しつつ、子供も大人も無理なく充実した学校生活が再建できるように工夫してまいります。